

日立市における2025年問題 の解決策に関する提案

－ 高齢者が活躍できる地域社会の構築を目指して－

茨城キリスト教大学 生活科学部心理福祉学科 藤島稔弘ゼミ

代表者：吹野愛奈

4年：石井優実、大坪茉由、岡崎彩加、黒澤菜々香、齋藤麻菜、
鈴木未来弥、関口明日香、関口陽祐、高橋達郎、横田旭生

3年：相川はるな、打越侑花、柏莉奈、杉本寧々、高萩未羽、
丹野和佳奈、蛭田美沙子、平澤美伽、前田樹里

1.研究の背景と目的

背景

- 後期高齢者の増大に伴い医療・介護費用増大の懸念
- 支え手である現役世代の人口減少や負担の増大

目的

- 高齢者が地域社会で活躍できるための提案
- 現役世代が安心して生活できる対策の提案

2.研究方法

多面的にアプローチするため4チームに分かれ、以下の各4つの観点からチームごとに現状と課題について整理、情報収集を行うこととした。

- ① 地域包括ケアシステム推進の現状と課題(提案1チーム)
- ② 高齢者が活躍できる場の現状と課題(提案2チーム)
- ③ 日立市内の公共交通の現状と課題(提案3チーム)
- ④ 子育て支援の現状と課題(提案4チーム)

3.研究結果と提言

(1) 提案1チーム

地域包括ケアシステム推進の現状と課題



活動内容

- ・ 7月26日 日上市役所へインタビュー

内容…日上市の医療・福祉現場の現状について

- ・ 12月10日 キャリア支援センターへインタビュー

内容…就職先の動向、学生の就職状況、求人の動向、奨学金制度の学生

- ・ 12月下旬～1月上旬 茨城キリスト教大学看護学科の学生へインタビュー

内容…看護学生が就職先を選ぶときに考えることなど

日上市の医療や福祉の求人サイトに必要な情報

調査結果

① 日立市役所へのインタビュー

- ・ **日立市の病院や福祉施設で働く専門職の人材不足**

② キャリア支援センターへのインタビュー

- ・ 総合病院を希望する学生が多い
- ・ **看護学生の就職状況**

③ 看護学生へのインタビュー

- ・ 最初は総合病院でいろいろな経験を積みたい
 - ・ **将来的に転職を考えている人もいる**
- ➔ **新卒だけでなく、日立市での再就職者も視野に入れる**

提案

- ・ 日立市の医療職の人材確保のために再就職者を視野に入れる
- ・ ネット上でのわかりやすい情報発信
- ・ 再就職する要因として、子育てや介護などの私生活の変化が考えられる

○私生活を考えながら求人を探すことのできる提案

埋もれがちな市の求人情報がわかる情報サイトの作成

➡ ワークライフバランスを重視した医療職向けの求人サイト

日立市 医療職向けサイト ～日立市は生活から支えます～

求人

- 募集内容
- 職場環境
など



使えるサービス

- 妊娠・出産
- 子育て
- 介護
など

経験談

- 私が使った
サービス
- 1日の生活
(動画)
など

(2) 提案2チーム

高齢者が活躍できる場の現状と課題



活動内容

- ・ **7月21日 福祉プラザにて職員にインタビュー**
内容…シルバー人材センターの現状について
- ・ **11月23日 古房地公園で作業中の会員の方にインタビュー**
内容…シルバー人材センターに入会した理由・仕事に対する
思い・提案に対する意見
- ・ **1月13日 本学にて会員の方にインタビュー**
内容…シルバー人材センターに入会した理由・仕事に対する
思い・提案に対する意見(11月のインタビューで不足していた情報)

調査結果

①仕事に対する思い

- ・ 仕事をすることは大変だが、楽しい
- ・ 会員同士で楽しんで仕事をすることは精神的にも良い

②改善点・希望

- ・ 若い人と関わると、生き生きするが実際に関わりが少ない
- ・ 会員で入会してくる人より退会していく人の方が多く、働き手が足りないため増やして欲しい
- ・ 不法投棄・ポイ捨てを辞めて欲しい

課題

会員がやりたい仕事と地域の人を求める**ニーズのミスマッチ**が起きている・仕事の種類が増えない

考察

シルバー人材センターは地域に密着しているが、地域に住んでいる人は会員がどこで何の仕事をしているか分からないため、依頼もできない



「シルバー人材センターの会員の仕事を可視化し、地域住民からの認知度を高める方法」を提案

提案

【ポスター, プリント制作】

公園や公共施設、学校にて、ポスターを貼ってもらう。

学校にはプリントを配付。

【ポスター, プリントの内容】

- ・ シルバー人材センターについての説明・仕事の依頼方法
 - ・ 作業前と作業後の公園の様子・工作中的の会員の様子・集合写真
- プリントには、ポスターと同じ内容とクイズとマッピングも記載。



高齢者の生きがいづくりの場に繋がっていく

(3) 提案3チーム

日立市内の公共交通の現状と課題



活動内容

- **8月6日** 日立市役所内で日立市都市政策課にインタビュー
内容：地域公共交通、デマンドバスについて
- **11月8日～11月13日** メールで日立市都市政策課へ質問
内容：交通弱者の対象、MaaSの仮想バス停について
- **12月15日** 日立市社会福祉協議会にインタビュー
内容：生活の移動に困っている人、具体的な支援について

調査結果

- ① 日立市都市政策課へのインタビューとメールの結果
 - ・ MaaSは便利であるが、高齢者向けとしては課題がある
 - ・ 自宅からバス停までの距離（ラストワンマイル）が課題
 - ・ 交通弱者の対象として、高齢者、身体にハンディキャップのある方、車での移動が困難な方である

- ② 日立市社会福祉協議会へのインタビュー
 - ・ 既存の交通手段の利用を促進することも必要
 - ➔ **プラスαで対象者の生活に応じた交通支援も重要**

提案



「あと一歩！お出かけ助っ人事業」

地域住民が自分らしく生活を送るため、移動面の悩みを地域にある様々な資源を活用して一緒に解決していく。

1. おでかけ支援

対象者の生活に応じた移動支援を行い、買い物やサロンなど地域活動の参加を支える。

例) 買い物の際の荷物運び、同行

2. コーディネート支援

移動支援の際に、協力者や地域住民との繋がりを活用して支援を行う。

例) タクシーの手配や日程調整、ニーズに応じたグループレベルでの支援

3. 相談支援

移動についての相談全般

例) 移動についての悩み相談、デマンドバスの予約支援

【事業を実施するにあたり】

地域の協力者の発見、公共交通やタクシー事業者に見守りの依頼を行う。事業の認知度を高めるために回覧板・電光掲示板・ポスター・JWAYによる広報活動を行う。



その人の生活に合わせた支援を行うことで、課題となっているラストワンマイルの解決や地域交流の活性化が期待できる。

(4) 提案4チーム

子育て支援の現状と課題



活動内容

- ・ **7月29日** 日立市役所にて子育て支援課の方にインタビュー
内容…相談の動向や情報提供の方法、子育て世帯の課題など
- ・ **11月27日** 親の学び講座「パパカフェ(子育てとコーチング)」参加
内容…男性が育児に参加する楽しさや魅力を明らかにする
アンケート調査を参加者9名に実施
- ・ **12月17日** 日立市役所にて市長公室広報戦略課の方にインタビュー
内容…市報作成における留意点など

調査結果

一回目のインタビュー調査の実施により…

子育て世帯のニーズの多様化が課題



インタビュー結果を元に先行研究

父親の子育て支援に焦点を当てる

アンケート調査の実施と分析により…

日常の何気ない場面に子育ての楽しさや魅力がある



市報を活用し、**より多くの人**に発信したい

二回目のインタビュー調査の実施により…

読み手が自分事だと思えるようなレイアウトの工夫

(例)表情に寄った写真の掲載、全国市報コンクールなどを参考にする

提案

「父親の子育ての楽しさや魅力、想いを日立市報に掲載し父親の前向きな育児参加に繋げる。」

実際に作成した市報→

こんにちは、パパさん

日立市で一緒に子育てしませんか？

初めまして！
私たちは、茨城キリスト教大学生活科学部心理福祉学科のメンバーです。
今回、私たちは、日立市との連携事業である「学生プロジェクト」に参加し、日立市における「2025年問題の解決策に関する提案」をテーマに調査研究活動を行いました。この調査研究の中で、私たちは父親の前向きな育児参加に繋げるために「父親の子育て支援」に焦点を当てアンケート調査を実施しました。
この調査研究が、今後の「子育て支援のお役に立てれば幸いです。是非、最後までお読みください。」

パパが取り組む育児ランキング👍

- 3位
 - 子どもを褒めしつける
- 2位
 - 子どもと一緒に遊ぶ
- 1位
 - 子どもを褒める
 - 子どもをお風呂に入れる

このアンケート結果は、やや積極的であると積極的であることを組み合わせた結果となっています。

育児には楽しさがたくさん♪

- 寒いので、寝ているときにすいすい高くなってくるとき
- 自分か思いもなかった発言や行動をしたとき、成長を感じる時
- 一緒に学び、学ぶことで日々成長していく姿を近くで見られること
- それを喜んでくれること
- 毎日少しずつできることが増えたり、それによって子どもが笑顔になる時
- 一緒に遊ぶさけをして、笑いあうとき
- 休みの日に、外で思い切り遊ぶとき

日常の何気ない場面に子育ての楽しさや魅力があるようです。日常に笑顔が溢れますね！

こんなものあったら嬉しい!!

パパとママが求めるサービス BEST3

1位
親子が安心して集まれる身近な場、楽しめるイベントを増やして欲しい

2位
誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい

3位
就業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい

こんな意見もありました!

- ・ 工作
- ・ 土日の駐車場がある場所
- ・ SNS、掲示板への書き込み、時間の縛りがあることは参加しづらい
- ・ 学校施設の開放
- ・ 休日にあること
- ・ 父親が参加しやすいのは土日
- ・ 広めの場所や屋外で体を動かせるイベントが良い

今後のイベント情報

あそびにおいで!! もこちゃん広場とことこ
2/28(月)
時間: 10時~11時15分
場所: 日立市役所多目的ホール
定員: 20組程度
赤ちゃんおもちゃから乗用玩具まで活発に身体を動かして遊べるおもちゃを用意!

あそびにおいで!! もこちゃん広場ふわふわ
2/7(月)、3/14(月)
時間: 10時~11時15分
場所: 多賀図書館おはなし広場ふわふわ
定員: 10組程度
低年齢から安心して過ごせる室内遊びが中心!

おわりに
子育ては、大変なこともありますが、その裏には楽しさや魅力が溢れていることばかりです。また、子育てを支える制度やサービスも充実していることも分かります。父親の育児参加は、母親の育児負担を軽減するだけでなく、両親両視点で家族の絆がより深まるのではないのでしょうか？ 私たちの調査研究が父親のより前向きな育児参加のきっかけになることを願っています。
最後にありがとうございました。お忙しい中アンケートやインタビューにご協力ください。ありがとうございました。本当にありがとうございました。

「地域住民にとって親しみやすい市報にするために」

○若い世代(高校生・大学生)や地域住民が主体となって、日立市と協働し市報作成に参加する

- ・発行頻度：年4回(春夏秋冬) ・作成者の表情が分かる写真と名前を掲載する

知人や友人を見て**親しみ**を感じたり、
若い世代ならではの**記事**によって**興味関心**や**魅力**を高める。

(例) 赤ちゃん紹介(図1)



ガクレポ(図2)



引用資料
(図1) 医療法人積仁会 島田総合病院広報委員会院外広報部門制作 産婦人科広報誌「ぬくもり」2021 no_03.pdf (shimada-hsp.or.jp)
(図2) 日立市報「ひたち」2020

5.まとめ

働く人のワークライフバランスを意識した情報発信

高齢者の活躍を可視化

その人らしい生活スタイルをコーディネート

地域住民の思いや活躍の見える情報発信

住民が知り会う、わかり合う、支え会う、場の創出



ご清聴ありがとうございました